

令和7年度 研修部運営計画

①運営方針

- 関係機関と連携を図りながら、教育現場の要望を生かした研修講座を企画し、管内教職員の資質向上を図る。
- 所員研修を計画的に進め、研究交流に生かすとともに、研究員の実践力向上に役立てる。

②業務内容

ア 研修講座

○目的

- ・管内教職員に研修及び研究の機会を設け、教育実践の交流に努めることによって、管内教職員の資質向上を図る。
- ・教科研究団体との連携を密にし、教科指導における今日的課題の解決に向けた取組を企画、運営する。
- ・他管内の教職員との実践交流を通して、新たな視点や取り組みを管内へ還流し、授業改善や資質向上を図る。

○内容

- ・教職員個々の資質向上をめざした研修講座。
- ・教育現場の抱える課題や教育の今日的な課題の解明をめざした研修講座。
- ・各教科指導における課題の解決に向けたミニ研修の実施
- ・研修講座の概要を所報等で紹介する。

【研修講座開催予定】

表題	月日（予定）	場所	内容
道研地域研修サポート事業	7月	Zoom	ICT指導力の向上 ～授業改善に向けた取組～
シリーズ研修 ～「校内研修」をテーマに～	5月	Zoom	今求められる校内研修のあり方
	9月	Zoom	管内校内研修の交流
	2月	Zoom	校内研修の成果と課題
ミニ研修 ～教科研究団体との連携～	4月18日	On-line Office	教科研究団体研修担当者合同会議 ・会議の目的 ・ミニ研修に関わる連携体制の構築
	随時	Zoom	各研究団体が主催するミニ研修講座 ※日程、内容を研究団体で協議 ※開催案内は研究所が管内へ周知
他管内教育研究所の与交流	不定期	Zoom	他管内教育研究所主催の研修 講座の周知、参加

イ 所内ゼミナール

○目的

- ・教育の今日的な課題等について、所員による研修の機会を設け、相互の資質向上と交流を図る。

○内 容

- ・所員が参加した研究会や講習会等の内容を還流する。
- ・所員が今まで取り組んできた研究や授業、勤務校での研究や授業等について、その成果や課題についての報告や、意見交流を図る。
- ・担当者と時期については所員にアンケートをとって決定する。

ウ 研究会・研修会への参加

○目 的

- ・全教連・道研連・道研・各種研究団体等が主催する研修会への参加を通し、所員研修の一層の充実をめざす。

○内 容

- ・全教連・道研連が主催する研修会、道研夏季所員研修会への参加調整。
- ・全国・全道規模の研究会への参加調整。

③月別業務推進計画

月	業 務 内 容
4	年間運営計画作成 各研修講座の日程調整 所内ゼミナールの準備・日程調整 所内ゼミナール①の実施 管内教科研団体研修代表者会議の実施
5	第1回研修講座（シリーズ研修①：オンライン①）準備・実施 第2回研修講座（道研地域研修サポート事業）準備
6	所内ゼミナール②の実施
7	第2回研修講座（道研地域研修サポート：オンライン②）実施 所内ゼミナール③の実施 ミニ研修講座（オンライン）準備
8	第3回研修講座（シリーズ研修②：オンライン③）準備
9	所内ゼミナール④の実施 第3回研修講座（シリーズ研修③）実施
10	所内ゼミナール⑤の実施
11	所内ゼミナール⑥の実施 ミニ研修講座の実施（未定）
12	所内ゼミナール⑦の実施
1	他管内教育研究所主催講座の周知・参加 年間の業務反省と次年度の展望 所内ゼミナール⑧の実施
2	年間の業務反省と次年度の展望 所内ゼミナール⑨の実施
3	次年度運営計画、研修講座決定